鉄骨工事	工作	仮組	制定	2011年7月1日
Q&A			改訂	2016年7月1日

Q. 「仮組」はどのようなものが対象となるのか?

Α.

一般的には、橋梁などで行われています。建築鉄骨では、複雑な形状のもの、大型のトラス、曲面を有する構造体などで行われる場合がありますが、一般的なラーメン構造では不要です。

工場で一旦、組立て、組立て後の部材寸法や取合部の精度などを確認し、その後、解体して工事現場へ運びます。

もし、仮組の指示があった場合は、仮組範囲を特定し要領書を作成して工事監理者の承認を得ます。



送電鉄塔の仮組



鉄骨トラスの仮組 (トラスの長さやせいの寸法確認)



仮組時の現場溶接部精度の確認

出典: (一社)日本建築学会\_鉄骨工事技術指針·工場製作編、2018